

6 卓 球

大会名称 令和2年度宮崎県高等学校新人総合体育大会第65回卓球競技大会
兼全九州・全国・高等学校新人選抜卓球大会県予選会
主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
後援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県卓球協会
主管 宮崎県高等学校体育連盟卓球専門部

1 日 時 令和2年10月31日(土)～11月2日(月)3日間

開会式	10月31日(土)	9時00分
競技開始	10月31日(土)	9時30分
閉会式	11月2日(月)	16時00分

2 会 場 宮崎県体育館 TEL 0985-24-3975

3 競技種目	男子	学校対抗	女子	学校対抗
	〃	ダブルス	〃	ダブルス
	〃	シングルス	〃	シングルス

4 競技日程	第1日目	10月31日(土)	9:30	男女学校対抗予選リーグ→決勝トーナメント ベスト4決定まで 男女ダブルスベスト8決定まで
	第2日目	10月31日(日)	9:00	男女ダブルス決勝まで 男女シングルス予選リーグ終了まで 男女学校対抗決勝まで
	第3日目	11月2日(月)	9:00 16:00	男女シングルス決勝まで 閉会式

5 競技方法

- (1) 男女学校対抗および男女シングルスは、予選リーグ後、決勝トーナメント方式で行う。男女学校対抗については、3～8名で編成し、4単1複の3点先取法により勝敗を決定する。但し、3名編成の場合は予選リーグのみの参加とし、決勝トーナメントへの進出はできない。
- (2) 男女ダブルスはトーナメント方式とする。
- (3) 各種目とも11点5ゲームマッチとする。

6 競技規定

- (1) 現行の日本卓球ルールによる。
- (2) 全種目ともタイムアウト制を適用する。

7 試合球 (公財)日本卓球協会公認プラスチック球：40mmホワイトのみとする。

8 引率・監督

- (1) 引率責任者は団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチについては校長が認める指導者とし、(公財)日本卓球協会に登録した者に限る。また、外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に加入することを条件とする。

9 参加資格

- (1) 参加者は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校(中等教育学校後期課程を含む)生徒

であり、本競技要項の参加資格を有するもの。

- (2) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住はなどやむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (3) 年齢は、平成14年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程と定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の参加申込みを必要とする。
- (6) 上記の条件に違反した場合又は高等学校生徒としての品位を保てない場合には出場を取り消すことがある。
- (7) 参加資格の特例
上記(1)に定める生徒以外の参加については開催基準要項とする。
- (8) 全国高体連卓球専門部内規(4)外国籍選手の大会出場規制による。

10 参加制限

- (1) 男女学校対抗 各校1チーム(監督1、選手3~8名編成)
- (2) 男女ダブルス 各校4組
- (3) 男女シングルス 各校8名

11 服装規定

- (1) 現行の日本卓球ルールによる。
- (2) (財)日本卓球協会指定のゼッケンを着用すること。
- (3) 以上の服装に違反した選手の出場は原則として認めない。なお、ベンチに入る監督も同細則第2条に規定された色以外の服装を禁止する。

12 表彰 男女とも学校対抗第3位、個人戦第3位まで表彰する。

13 参加申込

HP上の申込みファイル(moushikomi_ver.7.0)に必要な事項を入力し、プリントアウトした用紙に押印の上【A】に郵送すること。また、【B】のメールアドレスまで申込みデータを送信すること。

【A】〒885-0053 都城市上東町31-25 都城商業高等学校内
藤井 健 宛

【B】メールアドレス：mk-takkyuu@miyazaki-c.ed.jp

- (2) 申込締切 9月23日(水) 必着のこと。

14 参加料

- (1) 1人400円とする。
- (2) 徴収方法は、各学校の指示に従うこと。参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、学校単位で行うこと。

15 試合組合せ抽選及び監督会

~~10月7日(水)~~ 10:00~ 北部記念体育館会議室(宮崎市祇園1丁目77番地)
10月15日(木)

16 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、障害等の手だては主管者側ですが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に基づき、各学校において処置すること。
- (2) 参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 競技内容で不明な点は卓球専門委員長 藤井 健(都城商業高校)宛に連絡すること。

17 資格取得

- (1) 本大会で男女学校対抗ベスト4に進出した学校には、全九州高等学校新人卓球選手権大会への出場権を与える。

※ 高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。